

## 株式会社ミュキット

〒130-0021

東京都墨田区緑4-16-6-605

✉ expo@miucuit.jp

# 働き方改革のご提案

2018 年 7 月 11 日

## 概要

Office Curation Programを携え、ミュキットは神戸から東京に進出します。

昨今の国内における社会情勢、とくに人口の減少と高齢化に伴う問題に、これまでオフィスのサポートを主な業務として取り組んできたミュキットだからこそできるサービスをぜひお聞きいただき、次代の働き方をともに作り上げていきましょう。

## ビジネスサービス

Office Curation Program :

オフィスにある大量の情報を収集・整理してチーム全体で管理、共有することで業務の効率化を図り、ビジネス空間に安らぎと彩りを創造します。

まずは現状の認識から入り、対策を考えて、導入からお客様に寄り添い実践していきます。スタッフひとり一人にフォーカスを当て、社内評価をすることで参加意識と自発性を育みます。研修やキャンペーンを開催したり、褒賞を用意するなど社業と関連した様々なアレンジが可能です。

1. 調査（Curatorがお客様の元へ訪問し、必要なデータを収集、行動観測）
2. 選定（Curatorが分析結果を元に導入内容を提案）
3. 認識（お客様のスタッフそれぞれの意識付け）
4. 計画（Curatorがスケジュールに落とし込み導入と効果測定方法を決める）
5. 導入（Curatorがサービスを導入、効果トリガを設定、実地データを収集）
6. 行動（お客様が運用フェーズでサービスを使用）
7. 研修（業務に即して運用を進め、フィードバックと改善から安定化を図る）
8. 評価（効果測定と次の計画へ移行）

## 当社の特長

当社は神戸で文具業界に35年携わり、お客様のICT導入支援を日々お手伝いして参りました。なかでもコンピュータの導入やインターネットの利用に始まり、デジタル化とアナログ管理の必要性を販社として、また、研究開発の観点から業界をリードしてきた実績があります。まだまだ小さな組織ですが、総務経理部門のオブザーブとして当社が皆様のお役に立ちます。

## サービス仕様

当社サービスは大きく以下の3つのプランに基づいてご提供しています。  
総合的に連携させて進めることが最も効果的ですが、1つのプランからでもご提供可能です。

【stage | 働く場所について考える】Office Replacement Plan

環境整備 (本社、支社、営業所、工場、倉庫など)  
テレワーク (サテライト/シェアオフィス、カフェ、コワーキングスペース、自宅など)

【rule | 働く仕組みをつくる】Office Documentation Plan

ファイリングマネジメント (紙資料とデジタルデータの管理)  
勤怠・在席管理、業務報告、経費処理 (局所最適と全体最適化)

【method | 働き方の運用とカイゼン】Office Facilitation Plan

パーソナルマネジメント (労働時間と生産性の把握、時間の制御)  
チームビルディング (個々人の知識集約と暗黙知、メンバーの長所短所把握、団結力を高める)

## サービス体系

サービスのご提供は基本年間契約となります。NDA締結後に全体スケジュールをご相談の上ご  
提供内容を決定します。

| サービス         | 期間     | 対象人数       | 初期費用 (調査費) | 基本料金        |
|--------------|--------|------------|------------|-------------|
| OCP Basic    | 3か月～1年 | 10～50人     | ¥100,000   | ¥100,000/月  |
| OCP Standard | 1年     | 50～200人    | ¥100,000   | ¥200,000/月～ |
| OCP Advanced | 2年～5年  | 200人～1000人 | ¥100,000   | ¥500,000/月～ |

※正社員、非正規の区分により対象人数カウントが変動します。別途ヒアリングの上で対象人数を決定します

※対象人数については1人当たり追加¥2000/月がかかります (最低人数迄基本料金に含む)

※機器導入、外部有料プログラムについては基本料金に含みません

**※ 働き方改革EXPOで当社ブースにお越し頂いたお客様は調査費用(10万円分)無料！**

## マイルストーン

### PDCAサイクルを並列化

|         |           |    |           |    |    |           |    |           |    |    |     |    |
|---------|-----------|----|-----------|----|----|-----------|----|-----------|----|----|-----|----|
| Curator | 調査・<br>選定 | →  | 計画・<br>導入 | →  | 研修 | →         | 評価 |           |    |    |     |    |
| お客様     |           | 認識 | →         | 行動 | →  | F.B       | 評価 |           |    |    |     |    |
| Curator |           |    |           |    |    | 調査・<br>選定 | →  | 計画・<br>導入 | →  | 研修 | →   | 評価 |
| お客様     |           |    |           |    |    |           | 認識 | →         | 行動 | →  | F.B | 評価 |

御社の課題に対し有効な (優先順位の高い) タスクから順にKPTに基づきPDCAサイクルを回します。年間でどれだけのサイクルが回り、どのような効果が出たのかを定量定性把握することが重要です。

※KPT:Keep Problem Tryの略

物事を振り返り次に繋げるための手法のひとつで、アジャイル開発によく用いられる

## 目標

### 縁の下力持ち

ミュキットはお客様のビジネスに寄り添い、より本業に専念していただくことを願っています。業務の中での様々な課題に対し、モノを基準にアシストしていきますので、どうぞご検討よろしくお願いいたします。